

中国占い文化の日本的展開

2013 年 1 月 26 日(土) 10:30-17:00

早稲田大学26号館地下 多目的講義室

開催趣旨

本シンポジウムは、科研費基盤研究(A)「文明移動としての『仏教』からみた東アジアの差異と共生の研究」の一環として開催される。仏教文明に対して占い文化がどのような影響を与えたかを考えるため、中国で生まれた占い文化の日本への伝播、日本での展開の状況を具体的に検討したい。

プログラム

総合司会 森由利亜(早稲田大学)

- | | | |
|----------------|--------|---|
| 10:30~10:40 | 趣旨説明 | 工藤元男(早稲田大学) |
| 10:40~11:20 | 《報告1》 | 水口幹記(立教大学)
「日本伝来の占いに関する書物」 |
| 11:20~12:00 | 《報告2》 | 工藤元男(早稲田大学)
「具注暦の淵源」 |
| 休憩 | | |
| 13:00~13:40 | 《報告3》 | 小林春樹(大東文化大学)
「五行占の日本の変容 — 天の信仰不在の日本における五行占 —」 |
| 13:40~14:20 | 《報告4》 | 近藤浩之(北海道大学)
「日本中世期における易學の受容と展開
— 桃源『百衲襖』と胡一桂『易學啓蒙翼傳』 —」 |
| 休憩 | | |
| 14:30~15:10 | 《報告5》 | 山下克明(大東文化大学)
「宿曜道の特質と展開」 |
| 15:10~15:40 | 《コメント》 | 細井浩志(活水女子大学) |
| 休憩 | | |
| 15:50~17:00 | 総合討論: | 司会 新川登亀男(早稲田大学) |

参加無料・事前予約不要

使用言語: 日本語

主催: 科研基盤(A)「文明移動としての『仏教』からみた東アジアの差異と共生の研究」(代表: 新川登亀男)

お問い合わせ: 科研基盤(A)「文明移動としての『仏教』からみた東アジアの差異と共生の研究」事務局

〒162-8644 東京都新宿区戸山 1-24-1 早稲田大学戸山キャンパス 36号館 8階アジア地域文化学コース室内
asiab@list.waseda.jp